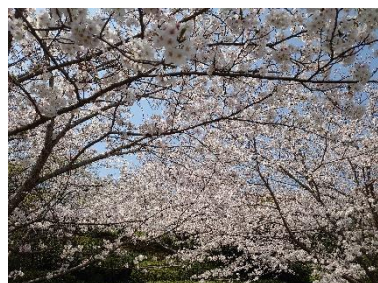


青い波北陽台

春に想うII

校長 西田哲也



【東門付近の桜】

長崎北陽台高校での二度目の春。今年の春はいつもとは違う。長期にわたる臨時休校、ラグビーや野球をはじめとする各種全国選抜大会の中止、そして様々な自粛要請など、日本全国でこれまでにない春を経験している。

全世界を震撼させている新型コロナウイルス感染症は、未だその終息に目途が立たない状況である。今、国民一人一人に、感染拡大を防ぐ自覚ある行動が求められている。

4月8日(水)、実施が懸念された第42回長崎県立長崎北陽台高等学校入学式を、新入生、保護者、教職員の出席のもと規模縮小・時間短縮ではありましたが、無事厳かに執り行うことができました。新入生280名の少し緊張した初々しい面もちと保護者の真剣な姿を見るにつけ、改めて責任の重大さを痛感させられたところです。

さて、280名の新入生を迎え、全校生徒836名で令和2年度の長崎北陽台高校がスタートしました。新年度のスタートにあたり、今年度も、始業式並びに入学式の式辞の中で、生徒たちには、次のようなお願いをしました。

『長崎北陽台の生徒なら、学業・部活動・学校行事の三兎^{さんと}を追い続けなさい』

三年間という限られた時間ではありますが、高校生の頃にこそ、自身に秘められた才能や能力などに気づき、開花させ、将来への可能性を広げてもらいたいという想いからです。

そのためには、高校生の本分である学業・部活動・学校行事のすべてに全力で取り組み、様々な経験や体験を重ねつつ、人間性を高めていく必要があります。昨年一年間、生徒達の様々な活動を見るにつけ、長崎北陽台生なら必ずできると確信しています。

さて、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、授業や部活動をはじめとするすべての教育活動に制限が課された状態でのスタートとなりました。しかし、人類の叡知をもってすれば、決して”明けぬ夜”はありません。今はそのことを信じ、いつか訪れる夜明けに向け、今できること、許されることを着実にやる時だと考えます。

先行きが不透明で、不安ばかりが頭をよぎる新学期ですが、これからの一年間、生徒達がどのような長崎北陽台高校を創造してくれるのか、楽しみな春でもあります。

経営方針

1 校訓

二綱 自学・創造 三領 やさしく・きびしく・たくましく

2 教育方針

自ら学び、自ら鍛え、たくましく、豊かな人間性を育成し、広い視野のもとによりよい人生を創造するとともに、社会の発展に貢献する資質の啓培に努める。

3 教育目標

『生徒一人ひとりが高い志を持ち、師弟同行で夢を叶える高校』

- (1) 「知・徳・体」のバランスのとれた教育の推進
- (2) 心身ともに健康で、高い志を持って夢を語る人間の育成
- (3) 生徒一人ひとりの創造性豊かな個性や特性を伸ばす全人教育の展開
- (4) 師弟同行による学校づくりを推進し、愛校心と郷土愛を育む教育の展開
- (5) 高い知性と豊かな情操を身につけ、未来社会を生き抜くことができる人間の育成
- (6) 家庭・地域社会・学校が連携した教育の推進
- (7) 「学習・部活動・学校行事」の三兎を追い求める生徒の育成

4 努力目標

- (1) 確かな学力の育成
- (2) 生徒一人ひとりを大切にした進路指導の推進
- (3) さわやかな長崎北陽台生の育成
- (4) 学習との両立を旨とする部活動の推進
- (5) 学校行事、生徒会活動等とおして培うリーダーの育成
- (6) 師弟同行の精神を継承した学校力の向上
- (7) 心身ともに健康な生徒の育成と教育相談の充実
- (8) 潤いのある学校環境づくりの推進
- (9) 理数科の特色ある教育活動の実践及び普通科の考察する学習活動の推進
- (10) 服務規律の徹底、働きやすい職場環境づくり及び教職員の資質向上の推進



この4月に、新しく本校に着任された先生方の紹介

氏名	教科等	前任校等
山崎 聡事務長	事務	国見高校
山口 勇 教頭	保健体育	島原特別支援学校
中須賀 史彦 先生	理科(物理)	諫早高校
山口 美也子 先生	国語	長崎県教育センター
寺井 真理子 先生	家庭	西陵高校
大畑 健 先生	数学	佐世保商業高校
兵頭 美帆 先生	英語	壱岐高校
川口 直起 先生	理科(生物)	新規採用
栗原 央明 先生	地歴・公民(地理)	新規採用
木戸 隆 先生	国語	

山口勇教頭先生をはじめ、10名の先生方が本校に着任されました。昨年度から在籍する職員も合わせて、これからよろしくお願ひします。



令和2年度入学式 ～42回生280名入学～



4月8日(水)、本校第42回生の入学式が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染対策のため、新入生、教職員、保護者だけの参加とし、短縮した形で行われました。新入生を代表して、永池佳太君が宣誓を行いました。これから3年間、長崎北陽台生として、学習や部活動、学校行事などに一所懸命に取り組み、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。



校内歓迎行事 ～晴天の中実施～

4月15日(水)、校内歓迎行事が実施されました。今年度は、新型コロナウイルス感染対策のため、校内で1年生や新転任の先生方の歓迎会を行いました。吹奏楽部や生徒会による歓迎行事のあと、クラスの友達との昼食やレクリエーションの時間を楽しみました。その後、各部の部活動紹介を実施し、部活動編成まで行いました。



緊急連絡

緊急事態宣言を踏まえた臨時休業について

標記について既に報道等で取り上げられているところですが、県教育委員会からの通知を受け、本校における対応については下記のとおりとし、新型コロナウイルスの感染の拡大を防止するための臨時休業措置をとります。

つきましては、内容を御確認の上、御理解並びに御協力くださいますようお願いいたします。

なお、県内での感染状況や国及び県の今後の対応状況等により、必要に応じて見直すことも有り得ます。その場合は、メールメイト等を活用してお知らせいたします。

- 1 本校においては、**4月22日(水)から5月6日(水)までを臨時休業**とします。
なお、この期間中に臨時に一斉登校日を設けることはありません。
- 2 **部活動については、4月18日(土)から5月6日(水)まで校内外を問わず中止**します。
- 3 生活の維持に必要な場合(医療機関への通院、生活必需品の買い出し、屋外での運動や散歩等)を除き外出を避け、**基本的に自宅で過ごし、基本的な生活習慣を維持**し、日々の検温を欠かさず行うなどして体調の管理に配慮願います。
- 4 休業中に家庭で学習できるよう、各教科から学習課題等を課すことにしています。なお、内容及び提出締切等については、各担当からの指示に従ってください。
また、別途配付する「学校臨時休業中の生徒心得」を踏まえ、充実した日々を過ごすよう指導願います。
- 5 休業期間中は、定期的に学級担任等による電話連絡等により、健康状況、家庭での生活及び学習の状況を確認させていただきます。

各学年より

1学年主任 下村かおり

「1.01理論」

42回生の学年スローガンは「凡事徹底」です。「当たり前のことを当たり前」できる北陽台生になりましょう。

ところで、次の式は何を表しているかわかりますか？

$$1.01^{365} = 37.8$$

$$0.99^{365} = 0.03$$

毎日すべきことを「1.00」と考えた場合、0.01のようなちょっとした努力を加えてそれを365日積み重ねると、大きな力になっていくが、逆に0.01サボって0.99を積み重ねるとゼロに近づいてくる、というものです。

新型コロナウイルスの影響でGWまで休校となり、約2週間、自宅学習となります。やっと高校生活にも慣れつつあった時期ではありますが、仕方ありません。つかみかけたリズムを崩さないように、またちょっとした努力を加えて、元気に毎日を過ごしていきましょう。

2学年主任 守 慶直

「中堅学年としての自覚」

41回生のみなさんが北陽台に入学して早くも1年が経ち、2年生に進級しました。昨年はまだ入学したばかりでわからないこともたくさんあり、先輩方の背中を追って学校生活を送ってきました。しかし今年一年間は、中堅学年として部活動や学校行事で北陽台を引っ張っていく場面が多く出てきます。その様々な場面でそれぞれが自主性(決められたことを率先して動いて素早くやること)、主体性(どうすべきか自分でしっかりと考え、その結果自分の考えた効果が出るよう行動すること)を発揮し、活躍してくれることを期待しています。

クラスも変わって新しい友達も少しずつ増え、気持ちを新たにこれから頑張っていこうとしている矢先に、新型コロナウイルスの影響で二度目の休校となってしまいました。3月にも書きましたが、この期間の過ごし方で大きな差がついてしまいます。一度目の休校から春休みの間で人によって課題等の取り組み方に大きな差があったように思われます。春休みを有効利用できなかった人は気を引き締めてこの2週間で過ごしてほしいと願っています。

3学年主任 林 圭介

「再び臨時休業」

先日、全国に緊急事態宣言が発令され、4月22日より再び臨時休業に入ることになりました。

やっと平常の授業などが始まり、軌道に乗ってやっていたかなと思っていた矢先のことで、かなり動揺が大きいですね。しかし、前回の時と同様に、今おかれている環境で、最善を尽くしていくしか方法はありません。

部活動の成果を出し、受験に向かっていくはずの高校生活最後の年で、このような状況になるということは、かなり大変なことだろうと思いますが、できるだけ前を向いて積極的に、今できることに取り組んでいきましょう。